

## SR-M20AP1 V02.06 変更内容一覧

### □機能追加・改善内容

No.	項目	内容
1	ローミング検出機能	1台のSR-M20AP1で5GHzと2.4GHz間のローミングを可能にしました。

### □修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V01.01～V02.05	Intel端末が再アソシエーションしてきた場合に、EAPOL-Keyが送信されず、認証に失敗する場合がある。
2	V01.01～V02.05	Beaconのタイムスタンプ値がBeacon間隔*nに近い値(Beacon間隔±10%以内)とならず、パワーセーブモード中にBeaconを正しく受信できないSTAが存在する。
3	V01.01～V02.05	無線LAN接続で相手ノードとの接続に失敗する場合がある。
4	V01.01～V02.05	VLANフィルタリング機能使用時、フラグメント順序と異なる順序でIPフラグメントパケットを受信すると破棄され、通信できなくなる。
5	V02.00～V02.05	応答のないRADIUSサーバをdeadtimeまたは手動で復旧させた場合、認証自動切替機能(ICMPによる監視)を実施しているにも関わらず、再びdead状態にならない。